

くろつち便り

今月の内容

金曜集会(2/5)／共助会GG大会(2/14)／
3・7反原発集会(天文館公園)中央公園とは別／
大統領就任式で／ごてれつの独り言／
平和運動にご協力を一署名・衆院選等々／
退職者を送り励ます会中止／野草折々-40-
(震災十年後、特別寄稿)パスカルの独り言一桐原



↑会報QRコード

金曜集会

5日17時、月一回の金曜集会です。この時期はだいぶ日が長くなってきました。行き交う車も、先月より多くなったような気がします。

20名近い仲間が集まって、イベント広場前でスタンディングアピール。

「老朽原発の20年延長は絶対に認められません・・・」
「国民の命より経済優先のコロナ対策は止めるべき・・・」
「西之表市長選挙の勝利は、基地化反対の民意の表れ・・・」
「核兵器禁止条約が発効した。日本も直ちに批准すべき・・・」
などなど、シュプレヒコールを交えながら行き交う車に語りかけました。車窓を少し下げてくださる方もいます。



核兵器禁止条約発効のポスターを提示→

震災から十年目になる**次回は、3月5日、17時から。**

事故10年
あの日を忘れない

**ストップ川内原発！
3.7かごしまアクション**

2021年3月7日(日) 13:00→15:30 雨天決行

3.11から10年

米大統領就任式で

一波乱も二波乱もあった末の就任式。僕の目を引いたのは、黒人で、少女みtainな容姿の若き詩人アマンダ・ゴーマンさん22歳だ。残念なことに、ニュースではあまり取り上げられなかったように思う。詩“The Hill We Climb”(私たちが登る丘)の約5分間の朗読の中で、光るフレーズがいくつもあった。
「ただ黙っていても平和は訪れません」

「しかし夜明けはいつも、気付く前にやってきます」
「過去に戻るのではなく、自分たちが目指す姿に向かって」
「私たちが行動しないことは次の世代の負担になる」
「だから私たちの国を、過去より良いものにしていきましょう」
などなどです。著名な方々が十数年後の大統領候補にと言っているのは売名的で大げさですが、分断ではなく「痩せっぽちな黒人の女の子が、大統領になるのを夢見ることができる」ような社会になってほしい。

ごてれつの独り言

(ごてれつ..ごてごて言う人)
◆2～3月は各地で、原発訴訟口頭弁論が目白押し。
18日、山口地裁／25日、京都地裁／26日、佐賀地裁／同日、東京高裁、などなど。
◆中でも注目したいのは、**3月18日の広島高裁**。2020年1月17日の伊方原発3号機運転差止仮処分命令に対する四国電力の異議申立に対し、12月24日、口頭弁論が開かれた。それに対する決定書の交付が3

月18日。前回(昨年1月17日)通り、運転差止仮処分命令が出されると信じたい。
◆ご承知の通り、**核兵器禁止条約**は10月、ホンジュラスの批准で50カ国になり、今年1月22日発効した。ホンジュラスの後、12月にベナン共和国、発行日の1月22日には、カンボジアが批准して現在52カ国。そして、批准はまだだけど、署名だけの国も入れると、全部で88カ国に上っているんですね。唯一の被爆国、日本よ、しっかりしろ！と叫びたい。
(hiroshimaforpeace.comより)

10年前の3/11、14:46分頃、ご自分は何していたか覚えていますか。本震の10分後には各地で津波が観測されるようになり、50分後には福島第一原発を襲っている。筆者は「大変なことになるぞ」と思いながら、仲間と一緒にテレビを食い入るように見ていたのを覚えている。
原発災害は今も終息していない一方「週刊金曜日」によると「原子力災害の《見えない化》」が進行中だという。(樋園)

上のチラシにある集会在計画されています。

3月7日(日) 天文館公園
13:00～14:00集会
14:30～15:30

天文館周辺の交差点に分散してスタンディング
(案内文から)

川内原発もすっかり老朽化し、40年寿命まで、あと3年となりました。しかし、九電はさらに20年の延長をする考えです。

県民の、いい加減原発はやめろ、の意思表示が必要です。

*感染予防のため、マスク着用、熱発者の参加お断り、発言者からの距離をとる等、あらゆる措置を講じるということです。

平和運動の推進にご協力

松下徳二
◎署名のお願い（2種の署名）

菊池事件の再審開始を
求める署名

出水市山間部の巨大風力発電
計画の白紙撤回を求める署名

どちらも5人の名前を記入する欄がありますが、一人記入だけ、二人記入だけでも構いませんのでできるだけ何らかの手段で、連絡員さんか教育会館にお届けくださいませ。よろしくお願ひいたします。最近私は署名疲れともいうべき感じで、自分の署名への協力不足を深く感じています。皆さんはいかがでしょうか。そんな中でのお願いで、誠に申し訳ないのですが、よろしくお願ひいたします

◎米永敦子候補の 当選を期して!

1月3日 午後4時から、米永敦子衆議院議員選挙候補を中心にして、鹿屋市本町の米永選挙事務所です。ALL鹿児島の会の数人の役員・会員との話し合いがありました（13人）。正式な会合というより、今後どのように闘っていくか、統一候補として政策協定をどうしていくかなど自由な意見が出されました。

いつになるかわからない選挙ですが、準備は早い方がいい、この選挙でも一番集票力が大きいのはくろつちだという感じを持ちました。

相手にとって不足なしとは今回の選挙のことです。精一杯の力発揮で4区に革新の旗を掲げましょう。（松下徳二）



退職者を送り励ます会中止

例年だと2月に「退職者を送り励ます会」が開かれるところですが、今年は中止だそうです。仕方ないですね。今年退職される先生方に知り合いがいたら、くろつち会加入への働きかけをお願いします。

節分と厄除け

犬の散歩中、ふと、家の前の四つ角の一角に、十円玉が数枚置いてあることに気づいた。初めは落とし物かと思ったが、よく見ると他の三カ所にもある。二人連れのお散歩中のご婦人に「これ、お呪いでしょうか」と話しかけた。お二人の説明によると、「これは節分の日、厄年の誰かが厄除けのために、置いたんでしょうね。私の時は、一円玉でした。」
「お金の代わりに、お菓子を蒔いたりもしますよ」ということでした。

長いこと生きてきて、こんな風習は初めて知りました。調べてみると、いくつかの地域でもあるそう。誰かに拾ってもらって、その人に厄を渡す、ということらしい。魔滅(豆)ではなく、お菓子を蒔くのは、福を招くという意味合いがあるという。いずれにしても、くろつち会員には厄年の人はいないですね。



四つ角の一角に十円玉

◎南日本新聞への意見広告

千円 今年もよろしくお願い致します

◎クラウドファンディングお願い

馬毛島軍事基地反対「ドキュメンタリー映画」作成の為です。
一人2千円お願いされています。賛同、ご協力をお願いします。

止めよう!
改憲発議

共助会 G G 大会一延期

先週の予報では、14日は絶好の大会日和だったのですが、季節の変わり目は、天気も移ろいやすい。

共助会 G G 大会は、雨のため延期になりました。

2月21日(日)
かのや G G 場 D コース
受付 12:30 開会 13時
ああ、21日だったら参加できるよ、という方がおられましたら、矢野さんまで電話を。
TEL 0994-40-2375
携帯 090-5736-6677



野首岳



辻岳

野草折々-40-

飯山春男さん紹介の身近な植物シリーズ。今回は、

ギンリョウソウ (イチヤクソウ科)

ギンリョウソウは銀竜草。花も葉もガラス細工のように脆く、暗い森の下に妖しげな姿。めしべの先だけが鮮やかに青い

撮影 2008年5月8日

(特別寄稿)

パスカルの独り言

(震災十年後) 桐原 好昭



小川の橋の上で、パスカルが下を見ながら何やらブツブツ独り言を言うとると、

通りかかったソクラテスが、「やあ君。何を考え込んでいるんだ。」

と尋ねた。パスカルが、「うん。人間って何だろうって考えていた。」

と答えると、「バカだなあ君は、人間は人間さ。」と言うた。パスカルは力を込めて、「いや、違う。人間は考える葦だ」と言うた。



「この橋の下に生えてる葦か。」

ソクラテスが、驚き声をあげた。橋の下には、葦原が広がっていた。ソクラテスは見た。橋の下を通り抜ける風に揺られている葦を。パスカルが、「人間もこの葦と同じだ。ただ一つ違うのは、人間はどこに居ても、いつも考えるってことだ。」

と言うと、「ううん。考える葦か。言われてみればなあ。そう言えば、ロダンも考え込んでいたなあ。」



2月7日の夕刻、NHKの総合番組で東日本大震災の十年後の復興の様子を、ドキュメンタリーで流していた。内容は、大槌町で被災した若者を通して、復興の様子を伝えたものだ。この青年、漁師であり、震災前は歌も歌っていた。

さて、大槌町の人々は、震災後の町作りを考えていた。政府、行政、東電、土建業者らは、高さ14mの防波堤作りを強要してきた。14mの高さにテトラポットを積み上げると海が全く見えなくなります。大槌町の人たちは、「海で暮らす自分たちが、海が見えない町に住んでどうする。」と反対しました。「高い防波堤を作る巨額の費用で裏山を削って、そこに町を作ってくれ。」と決議しました。町は、住民の意思のように作られました。

原発は、人間が作り出した最も恐ろしい物です。原発を作ろうとする各電力会社は、エネルギーとしての良さばかりを強調して、事故の場合の汚染、デブリの撤去の不可能さ、使用後に処理する温排水の処理、老朽した廃炉の処分

のむずかしさなどは、知らせないまま、原発を作ってきました。しかし、今は地球上のみんなが知りました。



洋上風力発電

今こそ、「核を作るな。使うな。もうエネルギーは、太陽光、水力、風力で十分だ。」と、声張り上げねばなりません。「日本政府は、核兵器禁止条約を直ちに批准せよ。」と、言わねばなりません。

パスカルは、「何も考えない政治家やお偉い方が、近年やたら多くなったことは嘆かわしい。特に、日本という国が甚だしい。歴代の総理大臣から、取り巻きのお偉い方はバカだ。今度のオリンピックにちなんでの女性蔑視の発言では、かの有名な柔道の金メダリストもご忖度されました。まことに嘆かわしい。そう言えば、あの人裏技が得意だったな。」

と、薄笑いしながら呟きました。パスカルは、更に続けて、「国民まで模倣してバカにならねばいいが。」

と独り言を言いながら、「でも、日本人は、大槌町の人たちのように、考える国民だから大丈夫だろう。」と言いつつ、ソクラテスと別れて行きました。

令和3年2月14日